

水郷潮来サプリメント計画



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



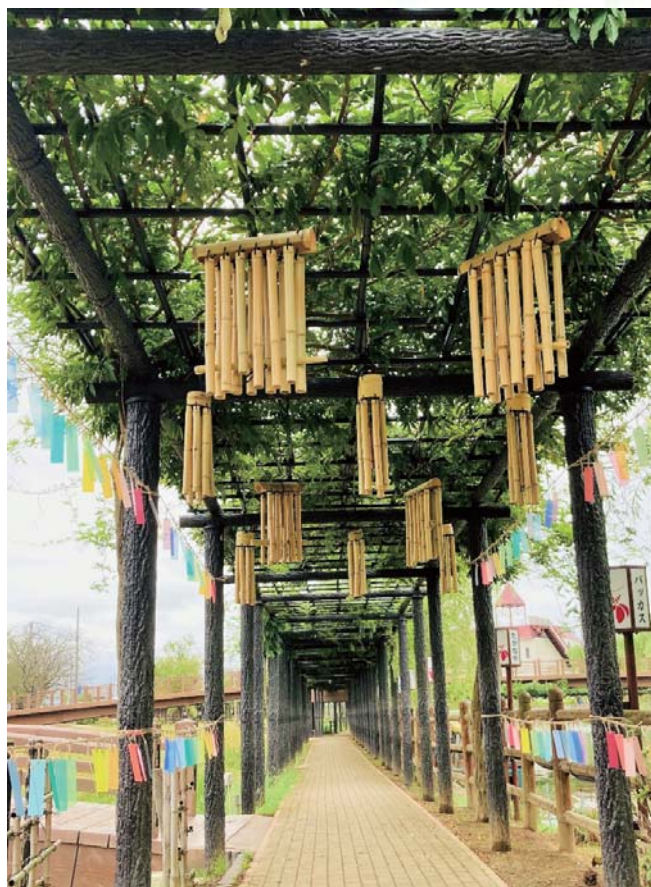
潮来市は、「一年を通して訪れたくなるまち」を目指して、今ある資源に栄養（サプリメント）を与え、より魅力を高められるような拠点づくりを目指すプロジェクト「水郷潮来サプリメント計画～SDGs なあやめ園を目指して～」が、地方創生推進事業として内閣府から認定を受けました。

サブタイトルにあります、SDGs[※]の視点を持ち、地球環境に配慮するなど、あやめ園を中心とした潮来市が、私たち市民にとって誇れるまち・住みたいまちで在り続ける為、様々な取組みを計画に位置付けています。

様々な取組みについて、シリーズでご紹介します。

※SDGsとはSUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS（持続可能な開発目標）の略称であり、国連で決められた2015年から2030年までの長期的な開発の指針として、国際社会共通の目標のことです。

◆ 水郷潮来サプリメント計画 シリーズ1 ◆



風の音しらべ



実施：令和2年10月～11月

【プロジェクト】

あやめ園の藤棚に、潮来オリジナルの竹風鈴を下げ、願いを込めた短冊から、秋風の音を聴きました。

竹林保全の観点から、竹林は手入れが必要とされ、竹を伐採することで、持続可能な里山の環境が保持されることから竹を利用して、潮来市内の職人が風鈴を作成しました。

色とりどりの短冊は、心身障がい者福祉ワークスによって、1枚1枚丁寧に作成され、疫病退散等個々の願いを書いて下げられた428枚の短冊は、イベント終了後、長勝寺において御祈禱していただきました。

短冊用のひも設置については、潮来市シルバー人材センターに依頼し、短冊の飾りつけやイベント期間中の案内は、水郷潮来観光ボランティア連絡協議会と潮来市ネットワーク連絡協議会が主体となって取り組んでいただきました。

今回のイベントは、コロナ禍で新しい生活様式に基づきながら、水郷潮来あやめ園の藤棚を活用した、潮来らしさにあふれたものとなりました。

「全ての市民の方々が、働きがいのある仕事に結びつけること」も目標とした「風の音しらべ」。今後は、夏の風を楽しめる企画も予定していきます。

【担当：潮来市観光商工課】



風の音しらべ動画



（お知らせ）水郷潮来あやめ園では、2月20日（土）から3月3日（水）「かざり雛」を予定しています。